

国の指針と県の指標（校長用）との対応について

（改正指針を踏まえ、右側の表 **黄色の網掛け部分** のとおり修正）

●国の指針で示された校長に求められる資質能力（参考資料1）

三 公立の小学校等の教員等としての資質の向上に関する指標の内容に関する事項
<p>1 学校種・教員等の職等の範囲</p> <p>(2) 校務をつかさどる校長は、学校組織のリーダーとして、教員の人材育成について、大きな責任と役割を担っており、教員の自律的な成長を促すべき存在である。研修等に関する記録を活用した資質の向上に関する指導助言等の場面においても、指導助言者である教育委員会の服務監督の下、実質的な指導助言者としての役割を担い、一義的な責任を負う主体である。こうしたことを踏まえ、(A)校長については、教員とは別に、個別の指標を策定することとする。</p>
<p>3 指標の内容を定める際の観点</p> <p>(1) 校長に求められる基本的な役割は、大別して、学校経営方針の提示、組織づくり及び学校外とのコミュニケーションの3つに整理される。これらの基本的な役割を果たす上で、従前より求められている(㉞)教育者としての資質や(㉟)的確な判断力、決断力、(㊱)交渉力、(㊲)危機管理等のマネジメント能力に加え、これからの時代においては、特に、(B)様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報について収集・整理・分析し共有すること(アセスメント)や、(C)学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化していくこと(ファシリテーション)が求められる。</p>

●国指針と県指標の対応

「指標」への対応状況	項目番号等
A 現行の「指標」において、教員とは別に策定済み	
《現行の指針において記載されている、校長に求められている能力》	
㉞ 教育者としての資質	教育公務員としての自覚 4
㉟ 的確な判断力、決断力	総合的な人間力 管理職としての見識 1
㊱ 交渉力	連携・協働調整力 ②教育委員会等との連携・協働 16
㊲ 危機管理	危機管理 ①学校安全管理 ②学校情報管理 18～20
《改正指針において掲載されている、校長に特に求められる能力》	
B アセスメント能力	学校経営力 ①学校経営目標の設定と達成 → 左記を踏まえ、一部追記 5 修正
C ファシリテーション能力	連携・協働調整力 ①保護者・地域との連携・協働 → 左記を踏まえ、一部追記 15 修正

山形県教員指標 校長用

☆「指標」校長用☆

領域	能力	項目	
総合的な人間力	管理職としての見識	1 学校の責任者として、自己管理に努め、職業倫理の模範を示すとともに、豊かな経験にもとづき、的確で迅速な判断・決断をしリーダーシップを発揮する。	
		2 国や県、市町村教育委員会の教育施策について情報を収集し、広い視野で自校を取り巻く状況を把握し、教育哲学や理念に基づいた学校経営を行う。	
	学び続ける姿勢	3 自ら研究と修養に励み資質・能力を磨くとともに、職務上の自らの言動や行動を絶えず省察し、校長としてのマネジメント力等の向上を図る。	
		4 教育公務員として自ら法令を遵守し、「師表」となるべく誠実かつ厳正に職務を遂行するとともに、自らを範とする努力を重ね教職員を指導する。	
経営・組織マネジメント力	①学校経営目標の設定と達成	5 自校の実態と使命を踏まえ、 様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報を収集・整理・分析、組織内で共有しながら 先見性をもって経営目標を策定し、その実現に向けて経営戦略を構築する。	
		6 学校評価をもとに教育活動や学校運営の状況を的確に把握し、継続的な評価・改善を行うとともに、積極的な情報発信を行い、説明責任を的確に果たす。	
	②カリキュラムマネジメント	7 教育目標の具現化に向けて学校の使命や教職員の実態等を踏まえ、特色を活かしたカリキュラムの作成・管理・改善にリーダーシップを発揮する。	
		③組織体制づくり	8 組織運営にかかわる内部・外部の環境条件を把握し、事務職員、技能職員等の職務も理解しながら、強みを活かした教育活動の実現に向けた組織づくりを行う。
			9 「いのち」を大切にし、生命をつなぐ教育を推進するとともに、いじめや不登校等の生徒指導上の課題に、組織で対応する「チーム学校」づくりに指導性を発揮する。
	10 職場内のコミュニケーションを通じて協働性・同僚性・服務規律の高い教職員集団を育成する。		
	人材育成力	11 業務の効率化を図り、ゆとりを生み出すとともに、教職員のメンタルヘルスマネジメント及びハラスメント防止を進め、良好な職場環境づくりを行う。	
		①人材育成	12 教職員一人一人の能力や適性を把握し、チームや学年、教科等によるOJTを推進するとともに、キャリアステージに応じた外部での研修を促す。
		②人材発掘	13 ミドルリーダー・シニアリーダーの育成を図り、管理職にふさわしい人材を発掘する。
	連携・協働調整力	③人事評価	14 人事評価について十分に理解を深め、所属職員に対して適切な指導助言を行う。
		①保護者・地域との連携・協働	15 保護者、地域の多様な関心やニーズを的確に把握し、学校の教育計画や教育活動に適切に外部の方の参画を促すなど、連携・協働を推進するし、 学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化する。
②教育委員会等との連携・協働			16 学校の課題解決に向けて、教育委員会や関係機関と連携・協働する。
危機管理	③開かれた学校づくり	17 地域の自然・歴史・文化・産業等の特色を活かし、郷土愛や地域への参画意識を醸成するため、家庭・地域に開かれた学校づくりを行う。	
		①学校安全管理	18 危機管理マニュアルの整備や防災教育の充実を図り、事故等の未然防止に向け平素から職員の危機管理能力を高めるとともに、緊急時の対応においてリーダーシップを発揮する。
	19 予算編成の趣旨を踏まえ効果的な予算の執行管理及び公文や諸帳簿の管理を適切に行うとともに、校舎内外の学校施設の修繕・安全管理を徹底する。		
	②学校情報管理	20 HP、校内ネットワーク、ソフトウェア等における情報漏洩防止のため、厳正なセキュリティ管理を実施する。	